慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.4（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 彼が議論の（　）火を切った。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 耳　○ 目　○ 口　○ 鼻

問2 慣用句（たとえの言葉）としての「首をつっこむ」を使っている文はどれですか？

○ よく知らない話に首をつっこむのは控えよう。
○ 服の襟元に首をつっこんで着替えを済ませた。
○ 狭い穴の中に猫が首をつっこんで遊んでいる。
○ 水たまりに首をつっこんで顔を洗った。

問3 暴れる子犬は（　）に負えない。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 肩　○ 腕　○ 足　○ 手

問4 「気骨がある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 気骨がある彼は毎日牛乳を飲んでいる。
○ 彼は権力に屈しない気骨がある人物だ。
○ 重い荷物を運ぶ気骨がある力持ちだ。
○ 気骨があるからレントゲンを撮った。

問5 「足元を見る」の意味はどれですか？

○ 相手の歩き方を観察する
○ 相手の弱みにつけ込む
○ 相手の失敗を笑う
○ 自分の立ち位置を確認する

問6 「鏑を削る」の意味はどれですか？

○ 自分の力を誇示する　○ 刃物を研いで鋭くする　○ 互いに激しく争う　○ 相手の弱点をつく

問7 「歯が立たない」の意味はどれですか？

○ 意見が合わず、議論が平行線になる
○ 気持ちが焦って、失敗してしまう
○ 準備不足で、試験に失敗する
○ 相手の力が強すぎて、かなわない

問8 「筆を執る」の意味はどれですか？

○ 文章を書いたり絵を描いたりし始める
○ 仕事や作業を途中でやめて休憩する
○ 難しい問題を解決するために努力する
○ 習字の練習のために道具を準備する

問9 質問に対して（　）を濁してその場を去った。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 声　○ 言葉　○ 態度　○ 顔色

問10 長年付き合っていた恋人を（　）にするなんてひどい。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 帯　○ 襟　○ 裾　○ 袖

問11 「胸に刻む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 卒業式の校長先生の言葉を胸に刻む。
○ 時計の針を胸に刻んで進める。
○ 転んで胸に刻むような傷を負った。
○ 彫刻刀で机の胸に刻む。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.4（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 彼が議論の（　）火を切った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳
- ○ 目
- ● 口
- ○ 鼻

問2 慣用句（たとえの言葉）としての「首をつっこむ」を使っている文はどれですか？

- ● よく知らない話に首をつっこむのは控えよう。
- ○ 服の襟元に首をつっこんで着替えを済ませた。
- ○ 狭い穴の中に猫が首をつっこんで遊んでいる。
- ○ 水たまりに首をつっこんで顔を洗った。

問3 暴れる子犬は（　）に負えない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 肩
- ○ 腕
- ○ 足
- ● 手

問4 「気骨がある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気骨がある彼は毎日牛乳を飲んでいる。
- ● 彼は権力に屈しない気骨がある人物だ。
- ○ 重い荷物を運ぶ気骨がある力持ちだ。
- ○ 気骨があるからレントゲンを撮った。

問5 「足元を見る」の意味はどれですか？

- ○ 相手の歩き方を観察する
- ● 相手の弱みにつけ込む
- ○ 相手の失敗を笑う
- ○ 自分の立ち位置を確認する

問6 「鎬を削る」の意味はどれですか？

- ○ 自分の力を誇示する
- ○ 刃物を研いで鋭くする
- ● 互いに激しく争う
- ○ 相手の弱点をつく

問7 「歯が立たない」の意味はどれですか？

- ○ 意見が合わず、議論が平行線になる
- ○ 気持ちが焦って、失敗してしまう
- ○ 準備不足で、試験に失敗する
- ● 相手の力が強すぎて、かなわない

問8 「筆を執る」の意味はどれですか？

- ● 文章を書いたり絵を描いたりし始める
- ○ 仕事や作業を途中でやめて休憩する
- ○ 難しい問題を解決するために努力する
- ○ 習字の練習のために道具を準備する

問9 質問に対して（　）を濁してその場を去った。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 声
- ● 言葉
- ○ 態度
- ○ 顔色

問10 長年付き合っていた恋人を（　）にするなんてひどい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 帯
- ○ 襟
- ○ 裾
- ● 袖

問11 「胸に刻む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 卒業式の校長先生の言葉を胸に刻む。
- ○ 時計の針を胸に刻んで進める。
- ○ 転んで胸に刻むような傷を負った。
- ○ 彫刻刀で机の胸に刻む。